

東日本最古の農業用重力式コンクリートダム ～ダムマイスターがご案内 紅葉の間瀬堰堤～

高齢化による担い手不足が深刻化する中、持続可能な里山地域を目指して、地域資源を再発掘し都市間交流事業を促進することで、この地域のファン（関係人口）を増やすことを目的とした活動が始まり、「こだま里山げんき隊」が発足しました。

今回の企画はその第1弾となります。

※この事業は、令和5・6年度の2か年「埼玉県中山間地域ふるさと事業調査研究事業」を活用しています。



昭和5年から8年の歳月をかけて築造された間瀬堰堤。国の登録有形文化財に指定されている堰堤、堰堤管理橋の魅力を本庄市児玉町出身のダムマイスターがご案内します。

ダム散策堪能後は、ダムマイスターもいち押し、SNSの口コミでも好評価を得ている「ふれあいの里いずみ亭」で地元産の新そばをご賞味頂きます。

○日 時： 11月24日（日）午前9時50分集合

○集合場所： 間瀬堰堤（本庄市児玉町小平地内）

○定 員： 20名（先着順）

○参加費： 1,500円（そば代含む）

○申 込： 本庄市観光農業センター（電話：0495-72-6742）

問合せ先

○本件記事に関すること 経済環境部支所環境産業課 担当：原

電話：0495（72）1134

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話：0495（25）1155